

施策名	1 文化活動環境の充実
-----	-------------

施策主管課	文化課	総合計画記載頁	115ページ
-------	-----	---------	--------

1 施策の位置付け

政策の柱	Ⅱ 市民の学ぶ意欲と豊かなところを育むために	政策名 (基本施策名)	10 個性的な市民文化・都市文化を創造する	政策の達成目標 (基本施策目標)	本市の誇りである地域の文化が市民の手により生まれ、受け継がれるとともに、市民の文化活動が活発に展開され、本市の顔となる魅力的な文化が創造・発信されています。
------	------------------------	----------------	-----------------------	---------------------	--

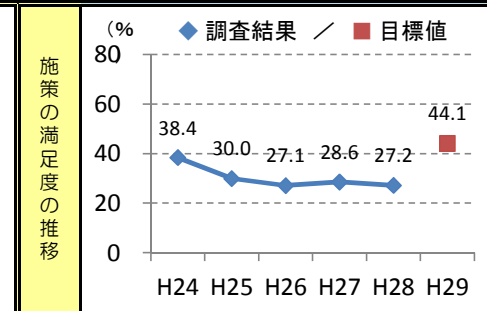
2 施策の取組状況

施策目標	市民が、主体的に芸術文化活動を展開しています。
------	-------------------------

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価	
	指標1	市民芸術祭、ジュニア芸術祭の参加者数(人)	単年度目標値	134,000	137,000	139,000	140,000	140,000	140,000		A	指標3	施策の満足度(%)	調査結果	38.4%	30.0%	27.1%	28.6%	27.2%	B
現状値			130,187人	実績値	129,300	126,998	126,392	132,647	137,532	目標値(H29)				44.1%	前年度からの増減	-8.4pt	-2.9pt	1.5pt	-1.4pt	
目標値(H29)			140,000人	単年度の達成度	96.5%	92.7%	90.9%	94.7%	98.2%	③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)				B						
指標2	文化会館自主事業参加者数(人)	単年度目標値	94,200	94,200	94,200	94,200	94,200	94,200	-	【参考】中核市等との水準比較	市立美術館入場者数/市民100人	中核市平均	38.9	36.53	34.95	31.31	31.42	-		
		現状値	85,635人	実績値	92,542	95,488	111,045	102,230				41,932	実績値	22.8	31.6	24.77	22.02		23.46	
		目標値(H29)	94,200人	単年度の達成度	98.2%	101.4%	117.9%	108.5%				44.5%	中核市での本市の順位	14位/41市中	22位/41市中	15位/42市中	14位/43市中		14位/45市中	
指標3	市民満足度	単年度目標値							-	中核市平均									-	
		現状値									実績値									
		目標値(H29)									中核市での本市の順位									

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 通増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 通減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調:(A評価が2つ以上(C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調:(主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]	やや遅れている:(C評価が2つ以上) [65点未満]

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

施策を取り巻く環境等	<ul style="list-style-type: none"> <li>国は平成27年5月に文化芸術振興基本法に基づき、今後を見通した「文化芸術の振興に関する基本的な方針(第4次)」を策定し、重点的に取り組むべき施策として、「文化芸術に対する効果的な支援」、「文化芸術を創造し、支える人材の育成や子どもなどへの文化芸術振興策の充実」などを掲げている。</li> <li>本市においても、文化芸術の次代を担う意欲や能力、新しい価値を創造しうる幅広い視野を持った人材の育成や、本市固有の資源や地域特性などを生かした独自の文化の創出と発信、さらには、本市の文化の魅力を発信する機能の強化が求められている。</li> <li>平成27年に本市が実施した市民アンケートの結果においては、環境整備の必要性について、子どもが芸術や文化財、地域の伝統芸能に親しむ機会の充実を求める回答が70%を超えている。</li> </ul>	市民満足度	市民芸術祭やジュニア芸術祭などの施策構成事業は、概ね効果的に実施できたが、文化会館の大規模改修に伴う施設の休館や自主事業の大幅な減少が施策の満足度の微減に影響しているものと考えられる。なお、文化会館は、平成29年4月にリニューアルオープンしたことから、今後は記念事業の実施や施設の安全性・快適性・機能性の向上を体感いただくことなどにより、満足度の向上につなげていく必要がある。	総合評価	83点
施策指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>指標1については、市民芸術祭、ジュニア芸術祭ともに参加者数が伸びており、取り組みに対する認知度、関心度が高まっていると推測される。</li> <li>指標2については、文化会館の大規模改修工事に伴う休館のため自主事業が大幅に減少したことが要因であり、今回は評価の対象としない。</li> </ul>				概ね順調

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象, ★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(最大5事業選択)

No.	事業名	戦略P・主要事業※	事業の目的	事業内容		事業の進捗状況	H28事業費(千円)	開始年度	日本一施策事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	市民芸術祭共催事業負担金	★	市民芸術祭の円滑な開催	市民芸術祭実行委員会	市民芸術祭の開催及び運営	計画どおり	7,248	S55		今後はメディア芸術部門の新設のほか、これからの市民芸術祭のあり方について検討し、その方向性を踏まえながら、広く市民に親しまれる市民芸術祭として、第40回(平成31年度)記念開幕公演に向けた企画・予算等の検討を計画的に進めていく。
2	ジュニア芸術祭共催事業負担金	○★	ジュニア芸術祭の円滑な開催	うつのみやジュニア芸術祭実行委員会	うつのみやジュニア芸術祭の開催及び運営	計画どおり	3,700	H11		市民への認知度をさらに高め、より多くの市民に子どもたちの練習成果や成長を感じてもらえる事業とするとともに、市民の芸術文化活動の一層の振興を図る契機とするため、20周年(平成30年度)の記念事業を効果的に活用していく。
3	宇都宮エスペール文化振興事業		芸術家の育成・支援	今後の活躍が期待できる宇都宮市にゆかりのある芸術家、市民	エスペール賞の授与とプロポート事業を隔年で開催 受賞者には受賞後3年以内に成果発表の機会を提供	計画どおり	2,790	H13	独自性	本事業は、芸術家の育成・支援において非常に効果的であり、かつ本市の独自性が高いため今後も実施をしていく。 賞の選考は隔年で行っており、平成29年度は過去の実績者を対象としたプロポート事業(発表の機会提供)を引き続き実施する。
4	文化会館管理運営事業	○★	舞台芸術鑑賞及び発表の場の提供	市民、文化会館	施設運営(施設管理、事業実施)	計画どおり	247,546	S54		本市の文化振興拠点施設として、会館の持つ舞台技術や事業実施の専門スキルを生かし、さらに良質かつ魅力的な事業実施に努めるとともに、民間の文化活動を含めた幅広い情報の収集・発信に取り組んでいく。
5	文化会館整備事業	○★	良好な文化活動環境の維持	市民、文化会館	計画的で適正な施設整備	計画どおり	3,039,665	S54		平成27・28年度の大規模改修工事第2期工事に先送りとなった個別空調化や展示室改修等の実施に向け、第1期工事後の施設の稼働状況を適切に把握しつつ、平成30年度に予定している改修手法等調査や施設整備方針の策定を着実かつ効果的に進め、県総合文化センターの改修期間も考慮しながら、整備事業のスケジュールを検討していく。
6	美術館管理運営事業	★	美術作品鑑賞の場の提供	市民、美術館	施設運営(施設管理、事業実施)	計画どおり	788,795	H9		平成29年度からは、魅力ある企画展の実施や開館25周年(平成33年度)を見据えた美術館の目玉となる作品の収集を検討するとともに、ミュージアムショップやレストランと連携した事業展開による美術館の満足度向上に取り組む。 また、新たな観覧者の獲得やリピーターの増加に向け、観覧料の無料化について、段階的な取り組みを含めて検討するほか、子どもたちが質の高い芸術文化に触れる機会を更に創出するため、市有バスの借り上げによる学級単位等での美術館訪問鑑賞事業を実施し、事業拡充の可能性を検証する。
7	芸術文化団体派遣補助金		全国大会出場団体の支援	全国大会出場団体	派遣にかかる費用の一部を補助	計画どおり	15	S62		全国レベルの団体との交流は、活動の活性化及びレベルアップにつながり、本市の芸術文化の向上に寄与するため、引き続き、事業の効果的な周知を行い、今後も補助を実施する。
8	文化協会事業補助金		文化芸術事業の推進	市文化協会	文化協会の実施する文化事業経費の補助	計画どおり	1,380	S54		文化協会を通して伝統文化芸術の継承を図るとともに、若い世代の文化芸術への関心や理解を深めることのできる「ふれあい文化教室」等の教育普及事業に対し補助を実施する。
9	美術館整備事業		良好な作品鑑賞環境の維持	市民、美術館	計画的で適正な施設整備	計画どおり	5,844	H9		開館より20年が経過し、経年劣化による施設の整備・更新箇所が増えていることから、東京オリンピック(平成32年度)や美術館開館25周年(平成33年度)など美術館の事業展開を考慮しながら、平成31年度に予定している美術館の改修工事に向け、施設劣化診断等調査等により施設の状況を的確に把握し、休館期間の短縮など改修実施手法を精査するとともに、施設整備方針を検討していく。
10	財団法人うつのみや文化創造財団運営費補助金		公益財団法人うつのみや文化創造財団の適正な運営	公益財団法人うつのみや文化創造財団	組織運営の支援	計画どおり	50,397	H14		平成29年度から組織体制を再編したことから、財団事務局の機能強化を支援し、事務局を核とした組織経営や内部統治に取り組むとともに、一財団として文化会館と美術館の連携した事業実施や、施設の枠に捉われない市民全体に波及する事業の実施に取り組んでいく。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
<p>◆市民が、暮らしの中で文化鑑賞や活動に取り組み、より豊かで充実した生活を過ごせるよう、気軽に学んだり鑑賞や活動ができる環境づくりを進める必要がある。 また、宇都宮の誇るべき文化や様々な文化活動情報に市民が自在に触れることができるよう、文化に関する情報発信を充実させる必要がある。</p> <p>◆次代の宇都宮を築き、新しい価値を創造しうる幅広い視野を持った人材を持続的に育成できるよう、文化を支え・担う人材の育成を推進するほか、文化を先導する人材が、その力を活かし、新たな文化の創造や次世代の人材育成に携わることができる仕組みや環境づくりを行う必要がある。</p>	<p>方向性</p> <p>〈施策全般〉 ◆平成28年3月に策定した「第2次宇都宮市文化振興基本計画」に基づき、「文化を身近に感じ、活動できる環境づくりの推進」、「文化をつなぐ人材育成の推進」に向けて、民間及び関係部署等と連携しながら市民芸術祭やジュニア芸術祭の活性化を図るほか、うつのみや文化創造財団を核とした情報発信や市民活動支援の充実、美術館・文化会館における教育普及事業や質の高い芸術文化の鑑賞機会の充実などにより、市民の主體的な芸術文化活動を一層促進する取り組みを推進する。</p> <p>〈主要事業〉 【ジュニア芸術祭】 ・2020年東京オリンピックの開催を見据え、国が文化芸術の振興に力を入れる機運を活かし、ジュニア芸術祭20周年記念事業(平成30年度)や関連性の高い市民芸術祭40周年記念事業(平成31年度)の実施を契機に、市民の芸術文化に対する興味関心や取組意欲をさらに高めながら芸術文化活動の一層の振興を図る。 【文化会館管理運営事業】 ・本市の文化振興拠点施設として、さらに良質かつ魅力的な事業実施に努めるとともに、幅広く文化情報の収集や発信を行っていく。 【文化会館整備事業】 ・文化会館の効果的・効率的な維持管理に資するため、次期大規模改修を見据えた施設の中長期的な整備について検討する。</p> <p>〈その他個別事業〉 【美術館整備事業】 ・開館より20年が経過し、経年劣化による施設の整備・更新箇所が増加していることから、大規模改修工事の実施に向け、施設劣化診断調査、施設整備方針の策定など、計画的に事業を実施する。</p>